



ビジネスモデル学会の誕生は 2000 年に遡りますが、イブニングセッションは学会のスピンオフ・プログラムとして 2012 年からスタート、講師お一人をお招きし、ビジネスの最前線を拝聴する場として計 26 回開催して参りました。2016 年から平野新会長の下、学会全体の刷新を機に、新生イブニングセッションもフレームワークをリ・デザインさせて頂き、現時点で 8 回開催させて頂いております。

ポイントは、「ビジネスモデル=ビジネス+モデル」に分解、毎回お二人に登壇頂き、経営者の方からビジネスの現場最前線を語って頂く傍ら、アカデミアの方（大学教授・コンサルタント等）からモデル化・抽象化を頂くように変えた点にあります。そして会員の皆様とインタラクティブに交流頂く従来のスタイルは尊重し継承しています。写真のように、雑誌 WIRED 誌とも提携、赤坂サントリーホール近くの WIRED Lab. を会場に、毎回約 40 名の会員様にお越し頂いております。

リ・デザインした背景として下記が挙げられます。

第一に、ビジネス界において、テクノロジーの劇的な進化によって、伝統的な産業構造やプロセスの枠組みが崩れ、またハードとソフト、モノとサービスの境界線が消滅していく中、一見無関係に見える中の関係性、異なる存在 × 異なる存在 を繋げることで新たなイノベーションが誕生し、瞬く間に新しい巨大市場を形成できる可能性が生まれています。

第二に、アカデミア界において、細分化された学術的区分を横断する新領域としてビジネスモデルが注目されていますが、ビジネスの最前線で先行的に普及した概念をアカデミアが追いかける経営学の先端領域になってきています。

第三に、知的好奇心とビジネスマインド溢れるお客様・会員にとって、ビジネス界から第一線の事例を拝聴することは尊い学びにはなりますが、それぞれが属するドメイン（業界・企業・起業ベンチャー等）にそのまま応用展開することは決して容易ではなく、アカデミア界から抽象化・モデル化頂くことは非常に価値があります。

このようにビジネスの最前線とアカデミアの最新理論の結合を目指したイブニングセッションですが、次回は7月に第9回を予定しております。詳しくは学会 WEB で今後ご案内させていただきます。昨年5月から今年3月までに以下の8回を開催させて頂いています。

回数	開催日	テーマ	登壇者（敬称略）	
			ビジネス界	アカデミア界
1	2016年 5月24日	ネスレ日本のイノベーション	石橋昌文 ネスレ日本株式会社 CMO 常務執行役員	山本 晶 慶應義塾大学ビジネス スクール准教授
2	6月14日	グローバル M&A と企業変革	小池利和 ブラザー工業株式会社 代表取締役社長	入山章栄 早稲田大学ビジネス スクール准教授
3	7月13日	日本のシェアリングエコノミーの現在と未来	重松大輔 株式会社スペースマー ケット代表取締役	森祐治 株式会社電通コンサル ティング取締役
4	8月3日	ライフネット生命の起業物語 ～いかに着眼し、成長させたのか	出口治明 ライフネット生命保険 株式会社会長	首藤明敏 明治大学ビジネス スクール教授
5	8月29日	加速する AI と IoT	村上 憲郎 元 Google 株式会社 代 表取締役社長	白坂成功 慶應義塾大学大学院 SDM 准教授

6	11月19日	小池改革と橋下改革 ～ 経営の視点から考える	ジャーナリストを予定	上山信一 慶應義塾大学教授
7	2017年 1月12日	人工知能とビジネス実践の 最新動向	樋口正也 日本 IBM 株式会社 コグニティブ・ソリューション事業戦略担当 事業部長	長谷川修 東京工業大学准教授
8	3月22日	クリエイターは、なぜ隠れた 顧客ニーズを発掘し価値に 転換できるのか？	佐藤夏生 HAKUHODO_THE DAY 代表取締役社長 Executive_Creative_ Director 岩寄 博論 (株)博報堂 ブランド・イ ノベーションデザイン 局イノベーションデザ イン部長	八木祥和 東洋大学非常勤講 師 / (株)博報堂 ショッ パーリテール・マーケ ティング局長
9	7月19日	フィンテックがもたらすビジ ネスモデル	沖田貴史 SBI Ripple Asia 株式会社 代表取締役	中塚裕之 ポストンコンサルテ ィンググループ (ビジネスモデル学 会コアメンバー)



WIRED Lab.
 Presented by WIRED + Rhizomatiks